

和歌山県公共工事入札監視委員会第71回定例会議 議事概要

開催日及び場所	令和元年5月29日(水) 13:30~15:00 和歌山県自治会館 304会議室	
出席委員氏名	遠藤桂介(委員長) 津村雅枝(副委員長) 沖本易子 坂田初美 永瀬節治 三岩敬孝	
審議対象期間	平成31年1月1日 ~ 平成31年3月31日	
抽出案件	総件数 2件	議事
一般競争入札	— 件	○入札及び契約手続の実績状況等の報告 ○抽出工事に係る競争参加資格の認定の経緯等審議 ○意見交換会
条件付き 一般競争入札	2件	
通常指名競争入札	— 件	
随意契約	— 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答	意見・質問	
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による建議の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札及び契約手続の実績状況等報告】</p> <p>1. A委員 高値落札理由で、4者が最低制限価格未満で失格とある。ランダム係数の影響だけで失格になるには多いと思うが、原因は何か。</p> <p>2. B委員 随意契約で見積徴収業者数が1者になっているものがあるが、適正なのか。</p>	<p>1. 建設工事のランダム係数の発生範囲は0.985～1.015だが、その1.015に近いところで発生してしまうと、ランダム係数1.000を想定して札を入れてきた応札者が失格になってしまう。【事務局】</p> <p>2. 基本的に2者以上から見積もりを取ることとなっているが、緊急の場合は1者でもよいこととなっている。【事務局】</p>
<p>【条件付き一般競争入札】</p> <p>○海草振興局建設部庁舎建築工事</p> <p>1. C委員 低入札価格調査の経営状況の調査や信用状態の調査はどのようにしているのか。 また、資材購入先及び購入先と低入札者との関係に名前が挙がった会社に対しても調査を行うのか。</p> <p>2. D委員 建設工事の紛争審査会の確認はどの時点のもので行うのか。</p>	<p>(発注機関：公共建築課)</p> <p>1. 経営状況や信用状態については、保証会社、労働局、建設工事紛争審査会などで確認している。 資材購入先の会社の調査については、現在の県の発注するほかの工事の状況などで確認している。</p> <p>2. 入札時から過去1年間で未払い等の支払い請求を受けていないかといった事例がないか確認している。</p>
<p>【条件付き一般競争入札】</p> <p>○串本漁港漁港施設整備（流通基盤）工事</p> <p>1. D委員 応札可能業者が19者で、実際に応札したのが2者になっており、少ないと思うが、どういった理由が考えられるか。</p>	<p>(発注機関：東牟婁振興局串本建設部)</p> <p>1. 1つ目は、船舶を用いた特殊な工事であること条件としており、条件を満たす事業者の多くが、和歌山県の北部を船の係留地としている。そのため、航行の経費等を考え、応札者が少なかったと考えられる。</p>

<p>2. B委員 今回の工事に限ったことではないが、工期が消費税の改正をまたぐ場合に、請負代金の変更の対象となるのはどのようなときか。</p> <p>3. E委員 今回、海洋構造物の耐震補強になると思うが、コンクリート構造物の設計、津波対策で、昨年度末に設計示方書が改訂されている。前回の工事の設計と今回の工事の設計は同じなのか。</p> <p>4. A委員 前回の工事と今回の工事は請け負った事業者は同じか。</p> <p>5. F委員 このような工事は長期間にわたり、毎回入札をして業者が変わっていくことになると思うが、どのような業者が工事を行っても同じ工法で進められていくことになるのか。</p>	<p>2つ目は、昨年の台風21号等で和歌山県の港湾関係施設の多くが被害を受けた。その災害復旧工事が多くあったことも理由と考えられる。</p> <p>2. 今回の工事に限らず、和歌山県が契約している土木工事については、ルールに基づいて2%の部分を上乘せし、変更契約していく。</p> <p>3. 同じである。和歌山県では平成26年10月に南海トラフ巨大地震を考慮した地震津波対策を策定しており、工事を行う前に全体的な設計を行っている。何年もかけて工事を行うが、その間に示方書の基準が変われば、チェックし、問題がないということで工事を発注している。</p> <p>4. 同じである。</p> <p>5. 構造物の技術基準については県の考え方を設計図面等で示している。 今回の工事と将来の工事で最終的に整備してもらおう構造物は同じだが、現場の作業方法は業者によって違いが生じる。構造物の性能に差が生じないように県は施工状況を監視・監督している。</p>
<p>【意見交換会】</p> <p>下記について意見交換を行った。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 公共工事動向について</p> <p>2. 談合情報等の対応について</p> <p>3. 入札制度の一部見直しについて</p>	